

在宅医療推進センターだより

小出病院内 TEL 025-793-7305 FAX 025-793-7069

在宅医療・介護関係者の相談に応じます

医療と介護の相互理解や職種間の意思疎通が困難な場合など、多職種多機関が抱える課題に対して、より良い方向で検討できるようサポートします。
情報共有ノートが欲しい、様式を見直したい、支援の相談したいけど誰に声をかけたらよいか…など小さなことからご利用ください。



ワーキングチーム会議を開催しました

7月28日（水）16：00～ 場所：小出病院



<チーム員>

医師会代表 中島脳外科内科医院長
各区分代表 各地域包括支援センター＊
訪問看護事業所代表 認知症地域支援推進員＊
小出病院地域連携室 社会福祉協議会＊
魚沼市介護福祉課 県地域振興局健康福祉部

よろしく
お願いします

より多くの関係者の意見を得られるよう今年度からメンバーが増えました。（＊の方）

ワーキングチーム会議は、多職種連携を円滑に進めるため、平成30年から地域の実情をよく理解しておられる皆さんからご協力いただき、課題解決について検討を重ねています。「主治医連絡票」、「情報共有ノート」、「多職種連携検討会」などの事業を進めてきました。

【第1回の内容】

◆「多職種連携における課題等」

- ・米ねつの活用により、写真や情報の共有ができ、連携がとりやすくなった（多数）
- ・基幹病院から転院する場合の情報共有やアセスメントなど課題あり。

◆「情報共有ノート」

- 様式や綴り方、基本情報の修正、用紙の補充などの意見を伺いました。
- ・情報共有ノートは、複数サービスを利用している家族のための連絡ツールです。
 - ・利用者により様々な使用方法がある。
 - ・記入者は、手書きやプリンター利用など統一されていない。

↓
見なおしのための意見を再度伺いワーキングチーム員で検討することにしました。

◆「今年度の取り組み」

- ・顔の見える関係づくりのため、ZOOMを活用した「多職種連携検討会」の開催を検討します。
- ・利用しやすい「情報共有ノート」になるよう見直しをしていきます。
- ・ICTを活用した情報共有が円滑に進むよう、検討していきます。

～おつかれさまでした～

ありがとう
ございました



(R3.3.3開催)
R2年度ワーキングチーム会議

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、多人数で集まる医師等多職種懇談会など開催できませんでしたが、
・多職種連携における現状と課題
・高齢障害者の介護分野への受け入れ
・米ねつの利用促進
など、課題を共有し検討していただきました。

*** 研修会・情報交換会を開催しました ***

●第1回専門研修会 …6月10日 (施設における新型コロナウイルス対応について)

新型コロナウイルス感染症について正しい知識を持ち、介護施設等での感染拡大防止に向けた対応がとれるようにすることを目的に開催しました。病院のPCR検査についての考えも聞くことも出来、退院後の受入れの対応について参考になりました。



医監 阿部俊幸 氏

- ・新型コロナウイルス感染症これまでわかったこと
- ・新型コロナウイルス陽性者発生時の保健所の対応と平時における施設の対応について
- ・感染対策と医療連携



小出病院 布施院長



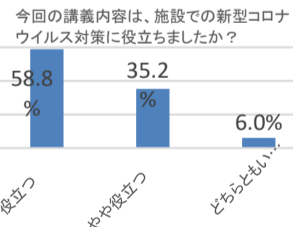
主任 鈴木智恵 氏

初めてのリモート形式開催



機器の接続不良等で聞き苦しいところがありすみません。質疑ができず残念でした。

<アンケート結果>



〔アンケートから感想、意見(一部)〕

- ・コロナウイルス感染時の死亡率や感染率、クラスター発生時の対応などについての知識が得られた。
- ・保健所の対応について(施設の感染発生時の対応など)細かい部分がわからなかったため、勉強になった。
- ・各施設での取り組みの重要性を考えるきっかけになった。
- ・小出病院で発生したクラスターの経緯などがわかって良かった。
- ・実際の小出病院の対応等が知れたかった

参加 23事業所 50名 アンケート回収 18事業所

施設でコロナ感染治療後の受け入れについて不安などがあることがわかり、小出病院の感染対応に関心があり、情報交換会を企画しました。

●医療・介護関係情報交換会 …7月7日 ～地域の医療と福祉の連携～

退院から介護サービス利用を円滑に進めるために、新型コロナウイルス感染症対応について正しい知識を深め、市民が必要とする介護福祉サービスを安心して利用できるよう医療・介護の情報交換会を開催しました。



- ・「新型コロナウイルス感染症について」
～小出病院における感染対策について～
- ・情報交換

施設でのPCR検査のとらえ方、コロナウイルス感染後の患者の受け入れや対応等について各事業所から伺いました。

今回の情報交換の中で判断に迷っている点についても確認がなされました。今後、退院後の受け入れや県外からの面会などの対応について各法人で話し合いたいとの意見が多くきかれました。

参加：法人代表や医師会、市など19団体



在宅医療推進センターから
お知らせ

効果的な情報共有のために

第2回 専門研修会(WEB開催)

テーマ「ICTの活用と情報共有」
日時 9月17日(金) 16:00～17:15
内容「ICTの活用における情報伝達の基本」
講師 北里大学保健衛生専門学院保健看護科
三宅 久枝 先生



人生ものがたりとACP

在宅医療・介護市民講座&地域医療魚沼学校特別講演会

人生の最終段階を自分らしく迎えるために
ACPIについて一緒に考えてみましょう
日時 9月25日(土) 14時～16時
会場 魚沼市小出郷文化会館大ホール
内容 講演、寸劇、まとめ